

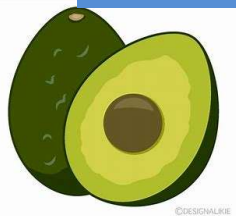
アグリビジネス創出フェア in 東海 Web展示

岐阜県立岐阜農林高等学校 生物工学科

亜熱帯果樹アボカドの栽培について ～気候変動に具体的な対策と廃棄園芸資材の活用～

- ① はじめに
- ② 活動計画
- ③ 廃棄園芸資材を活用して亜熱帯果樹アボカドの栽培を校内・地域で実施
- ④ 岐阜地域にアボカドを!!

2024年度アグリビジネス創出フェアin東海



亜熱帯果樹アボカドの栽培について ～気候変動に具体的な対策と廃棄園芸資材の活用～ 岐阜農林高等学校3年生物工学科

はじめに

現在、地球温暖化の影響で岐阜地域でも平均気温が上昇しており、50年後には平均気温が4℃上昇するといわれている。そこで私たちは、気温が上昇した後の気候に適した新たな農作物として亜熱帯果樹であるアボカドの導入を考え、岐阜県農業技術センターと栽培における技術について情報交換し共同研究を行っている。今年度は主に「園芸廃棄資材の活用」を重点に研究を行うことで、SDGs 13「気候変動に具体的な対策を」と、SDGs 12「つくる責任 つかう責任」のゴールを設定し取り組んでいく。

12 つくる責任
つかう責任

13 気候変動に
具体的な対策を

★SDGs★



活動計画

- (1) 日本熱帯果樹協会
会員交流会への参加
- (2) 園芸廃棄資材を活用した
露地栽培試験
- (3) 苗木生産技術の確立
(接ぎ木・挿し木・組織培養)
- (4) 外部機関との交流
 - a) 共同研究
(岐阜大学・岐阜県農業技術センター)
 - b) 情報交換
(鹿児島大学・静岡大学)

廃棄園芸資材を活用して亜熱帯果樹アボカドの栽培を校内・地域で実施



図書情報棟
花壇



耕作放棄
柿畑



★岐阜地域にアボカドを！！

岐阜県農業技術センター・岐阜大学、鹿児島大学・静岡大学とも情報等行いながら、日本熱帯果樹協会会員交流会等へ積極的に参加し、栽培技術について確立させる。現在、実生苗の生産について確実にできるのので、接ぎ木・挿し木についても確実にできるよう栽培技術を高めていく。また、組織培養して得たカルスからの苗生産についても順化を成功させて実現する。

